

川崎市職員(大学卒程度)採用試験—民間企業等職務経験者— 全区分
 経験小論文試験課題(過去3年分)

年度	課題
令和7年度	<p>川崎市では、「成長と成熟の調和による持続可能な最幸のまち かわさき」の実現をめざし、「安心のふるさとづくり」と「力強い産業都市づくり」を基本目標に掲げ、次の5つを基本政策として取り組んで来ました。</p> <p>この間、環境問題の一層の深刻化や、デジタル化の急速な進展、臨海部における産業構造の変化など、本市を取り巻く環境は大きく変化しており、近年、その変化は加速しています。また、今なお発展を続け、人口が増え続けている本市においても、少子高齢化は徐々に進行しており、近い将来、人口減少という深刻な課題に直面することが予想されます。</p> <p>こうした状況下において、今後見込まれる課題や市民ニーズ等を具体的に1つ挙げ、あなたの民間企業等での職務経験(※)で得た知見や培ってきたスキルを活かし、川崎市職員としてどのような役割を果たすことができるのか具体的に述べてください。</p> <p>(※)平成30年7月以降の職務経験について、根拠となる具体的な事例を挙げながら回答してください。</p> <p>【参考】 基本政策1 生命を守り生き生きと暮らすことができるまちづくり 基本政策2 子どもを安心して育てることのできるふるさとづくり 基本政策3 市民生活を豊かにする環境づくり 基本政策4 活力と魅力あふれる力強い都市づくり 基本政策5 誰もが生きがいを持てる市民自治の地域づくり</p>
令和6年度	<p>川崎市では、誰もが、安心して暮らせるよう、災害に強く、しなやかなまちづくりや、市民の身近な安全や生活基盤の確保を進めるとともに、地域包括ケアシステムの構築など、地域で顔の見える関係づくりに取り組んでいます。</p> <p>都市全体の安全性の向上を図り、住み慣れた地域や自らが望む場で、安心して生き生きと暮らせるまちづくりを進めるため、あなたの民間企業等での職務経験(※)で得た知見や培ってきたスキルを活かし、川崎市職員としてどのような取組に携わり、どのような役割を果たすことができるのか具体的に述べてください。</p> <p>(※)平成29年7月以降の職務経験について、根拠となる具体的な事例を挙げながら回答してください。</p>
令和5年度	<p>川崎市では、職員や組織の創意工夫による自発的な取組を通じ、「改革意識」や「コスト意識」の醸成、「財源」や「時間」の創出を目的として、全庁を挙げた「事業見直し・業務改善」を進めています。</p> <p>そこで、あなたの民間企業等での職務経験(※)において、どのような「事業見直し」や、「業務改善」を行ってきたか、具体的な事例を挙げたうえで、事実即して述べるとともに、これまでの職務経験を活かし、あなたがどのように川崎市に貢献できるのか、併せて述べてください。</p> <p>(※)平成28年7月以降の職務経験について述べてください。</p>